

かねさわ

金沢学区コミュニティ推進会

第143号

令和2年1月1日

企画・編集：広報部 発行責任者：泉 聡二
事務局：Tel(36)3985 Fax(36)2677
メールアドレス：c-kanesa@net1.jway.ne.jp
ホームページ：http://www.net1.jway.ne.jp/c-kanesa

慶春



「宮城県伊豆沼の朝明け」

本年もよろしくお祝い致します
令和2年元旦

金沢学区コミュニティ推進会

新しい年を迎えて
「支え合いのまち ひたち」を目指して！
金沢学区コミュニティ推進会会長 泉 聡二



新年あけましておめでとうございます。
令和2年の新春を迎え、金沢学区コミュニティ推進会の皆さまのご繁栄を心からお慶び申し上げます。あわせて日頃のご支援ご協力に深く感謝申し上げます。

金沢学区コミュニティ推進会では、「コミュニティ活動を中心とした支え合いのまち ひたち」を目指して、日々活動に取り組んでおります。

今年も、ひとりでも多くの方が金沢学区コミュニティ推進会の行事に参加して頂けるように、役員・幹事一同精力的に推進して参りますので、皆様のご協力をお願い致します。最後に、皆様とご家族のご隆昌とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

ジャンボ門松づくり

12月13日(金)、金沢学区にお住まいの皆さまの健康と、地域発展をお守りいただき、その年の歳神様をお迎えする目印となるジャンボ門松を金沢交流センターの正面玄関に作りました。



みごとに完成したジャンボ門松

子(ね)年の話

子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。



また、ねずみは、「ねずみ＝寝ず身」とされ、努力することが得意で、勘が鋭く、コミュニケーション能力も高いそうです。

(写真は鴨志田京子さんの作品)

金沢学区 敬老会 みんなで長寿を祝う

9月8日(日)に金沢小学校体育館において、多数の方々が出席し「金沢学区敬老会」が開催されました。対象者は965名で、内88歳が36名、101歳以上が5名でした。「地域社会の貢献に感謝します」との主催者蓮井実行委員長の挨拶で始まり、第二部の演芸会を楽しみました。

第一部式典「敬老者のつどい」が、金沢小学校6年生の開会の言葉で始まりました。米寿者へお祝い品と花束の贈呈に続き、小川市長より「健康長寿を目指し、あんしん安全の町作りを心掛けています」とメッセージをいただきました。

続いて金沢小学校3年生2名のお祝い作文朗読があり、「近所のおじいちゃんやおばあちゃんが、登下校の時やさしくあいさつをしてくれるのがうれしいです。いつも見守りをしてくれて感謝しています」と元気よく読み上げました。

第二部は金沢小学校2年生の「ダンス」や、舞踊集団 藍の「日本舞踊」、金沢幼稚園児の「歌と体操」、菜の花の会の「コーラス」と続き、最後は全員で「ふるさと」を合唱し、楽しい演芸会となりました。



米寿者に児童から花束贈呈



多数の方々が出席しました



小川市長から祝辞



舞踊集団 藍の「日本舞踊」



金沢小学校児童の「ダンス」



金沢幼稚園児の「歌と体操」



菜の花の会の「コーラス」

ふれあい生きいきサロン 室内ミニ運動会を楽しむ

10月14日(月)、金沢交流センターで、総勢50人参加のもと、秋のミニ運動会を開催しました。

青・赤・黄チームにわかれ、最初の「玉入れ」は大きな掛け声もむなしく、思い通りに玉が入らず悪戦苦闘しました。次の「金魚釣り」は、口に金具を付けた折り紙製金魚を床面の仮想池に並べ、磁石を付けた釣り糸で制限時間内に、何匹釣り上げるか競い、一度に数匹釣り上げる名人も続出しました。最後の「輪投げ」は、高得点の的に入ると歓声があがり、大盛り上がりでした。

全競技終了後、成績に応じた賞品がチームに渡され、皆さん笑顔で受取り、楽しいひとときをすごしました。

(あんしん安全ネットワークグループ)



「玉入れ」で盛り上がり



「金魚釣り」



「輪投げ」

表彰の秋 多くの人が受賞

令和元年度茨城県「功績者表彰」を受賞

金沢学区コミュニティ推進会会長の泉聡二さんが、ホテルクリスタルパレスにおいて、茨城県自治会連合会より表彰を受けられました。

多年にわたりコミュニティ活動において、地域の発展向上に献身的にご尽力された功績が認められたものです。今後も一層のご活躍が期待されます。



泉聡二 会長

令和元年度民生委員関係者が表彰

日立市社会福祉協議会より、民生委員在職16年の前野紀子氏が県知事表彰を、在職12年の松井るり子、本多敏子の両氏が県社会福祉協議会会長顕彰を受けました。

また、茨城県民生委員児童委員協議会より、民生委員在職9年の岡山昭、秋山久美子の両氏が県民生委員児童委員協議会会長表彰を受けました。

いずれの方々も、永きに亘り民生委員児童委員として活動し、地域福祉の向上に貢献した功績により表彰されたものです。



前野 紀子さん
(大沼支部)



松井 るり子さん
(台原団地支部)



本多 敏子さん
(根道ヶ丘団地支部)



岡山 昭さん
(金沢団地支部)



秋山 久美子さん
(根道ヶ丘団地支部)

「花いっぱいコンクール」で受賞

日立市緑化月間事業の「第52回花いっぱいコンクール」で、金沢コミュニティ推進会が「優良賞」を受賞しました。夏の暑い日差しの中での丹念な作業が報われました。



きれいにレイアウトされた花壇

この人
44

日立市美術展
日立市教育委員会教育長賞を受賞
金沢団地支部 齋藤 新一さん

受賞作品「日曜日」

齋藤 新一さん
(金沢団地支部)

掲載写真は、9月に「第55回日立市美術展」の写真の部門で日立市教員委員会教育長賞受賞の齋藤さんの作品です。

撮影場所は、常陸太田市落合地区の某所です。空と川の水面のバランスを生かし、さらに2台の自転車を入れ、あえて白黒写真にしたことが評価され入賞しました。

日立市社会福祉協議会「会長顕彰」

ボランティア活動3名が表彰

日立市社会福祉協議会「会長顕彰式」で当学区より次の3名の方々が表彰されました。

多年にわたり、健康づくり推進員として、地域住民の健康寿命を延ばすべく、運動習慣づくりに努めてきた功績が認められたものです。

今後も一層のご活躍が期待されます。



鯉淵 和江さん
(金沢団地支部)



足田 静子さん
(金沢団地支部)



高橋 しな子さん
(金沢団地支部)

第37回 住民文化祭

11月9日(土)・10日(日)に、第37回住民文化祭が金沢交流センターで開催されました。住民相互の絆と親睦を深める2日間は、楽しく多くの来場者で賑わいました。屋内での各種作品展示、屋外ではおいしい食べ物や販売コーナーに行列ができました。

令和元年度 第37回
住民文化祭
日時：11/9(土) 13:00~16:30
10(日) 9:00~15:00
場所：金沢交流センター



台原中美術部制作ポスター

力作ぞろいの作品を鑑賞し、催事コーナーで楽しむ

多目的ホール展示コーナー



多目的ホールでは、個人・各団体の皆様から、絵画、絵手紙、色鉛筆画、写真、手芸、彫刻、工芸など1年間のご苦労と楽しみが詰まった作品が展示されました。

バザーコーナー

児童室では、バザーコーナーが開かれ、格安商品を何度も買い求める大勢のお客様が来ました。



和室展示コーナー



金沢小学校「絵画」「習字」 台原中学校「自画像」「習字」他

和室には台原中学校生徒・金沢小学校児童・子ども会育成連合会・金沢児童クラブ・金沢幼稚園児など多数の作品が展示されました。また本年も、丹精込めた素晴らしい菊の鉢が文化祭を盛り上げてくれました。

多くの人が、今年もグラウンドに出店した暖かいそば・うどんを食べて温まっていました。たこ焼き屋さんもあいかわらず好評でした。子供たちは、駄菓子屋さん、チャレンジコーナー(リース作り他)を楽しんでいました。

そば・うどんコーナー



たこ焼きコーナー



駄菓子・玩具コーナー



チャレンジコーナー



「絵画」金沢幼稚園

「絵画」金沢児童クラブ

JWAYのインタビュー
盆栽「菊の大輪」

「絵画」埴山幼稚園

「壁紙」
リライブ根道分丘「絵画」金沢幼稚園児

金沢小児童「工作」

「絵画」金沢小1年生

「スクラッチ画」
台原中学生徒

パズル「地蔵」
かねはた老人複合施設

彫刻「地獄と地藏堂」

長さ1mを超える
織物「彩雲」

写真「元気澆刺」

「絵手紙」悠遊会

折り紙「はばたけ2020」

木彫り「面」

押し絵「囃き」

「絵手紙」さくらの会

野菜・花苗販売コーナー

例年天候に左右される野菜コーナーでは、市価より安く販売され、多くの野菜が飛びよりに売れました。



野菜即売コーナー



花苗販売コーナー

食品販売コーナー



多くの食品が売れました

プラバンキーホルダーコーナー

リース作りコーナー

金沢学区総合防災訓練「生活安全のつどい」

地域住民による避難訓練

10月27日(日)、金沢小学校を会場に金沢学区自主防災会の総合防災訓練が実施されました。あいにくの雨となり、体育館での実施となりました。訓練は8時50分の防災行政無線の放送によって開始され、支部ごとに一時避難場所を集まり、避難訓練をしながら対策本部の置かれた金沢小学校に向かいました。

トランシーバーによる交信訓練では、各支部から本部に避難状況が刻々と伝えられました。

全支部が集めた時点で報告訓練があり、各支部長から蓮井本部長代行に避難人員や被害状況などが報告されました。参加者は8支部、自警団、女性防火クラブ等全264人でした。

生活安全のつどいでは、参加者が4班に分かれ、担架作り、心肺蘇生(AED)の講習、消火器の取扱いを、多賀消防署大沼出張所の隊員から指導を受けました。

体育館内での実施のため煙体験、本物の消火器を使った消火訓練は中止となりました。

最後に、炊き出し訓練で作られた熱々のどん汁を頂き散会しました。

～いざというとき、頼りになるのは誰ですか～、日頃からの近所のふれあい、支えあい、助けあいを大切にしましょう。
(生活安全部)



避難所に向かう参加者



心肺蘇生の講習



担架作り



全支部集合



消火器の取扱い



炊き出し訓練

短歌

かねさわ 文芸

・ 見開きの白き頁に初日さす

十年日記流れはじめむる

・ 年ごとに少なくなりし女子会に

ことこと栗の渋煮をつくる

・ 冬枯れの庭がさみしくなった頃

さざんか垣がきに一輪の紅べに

・ 色づきて香りを放つ花梨かりんの実

季節しづかに移らんとする

金沢団地支部 関本幸子

・ 秋の夜の月の輝やきこうこうと

明日は良き日に移動学習

・ 向こう岸赤い帽子の園児たち

互いに手をふる隅田クルーズ

・ 車椅子母親らしき人のせて

秋の日射しの千波湖畔に

金沢団地支部 湯佐けい子

俳句

・ 元旦や紫峰筑波の裾美しき

・ 小さき肩亡母似と思ふ初鏡

台原団地支部 竹田都

・ 新年の天を噛む獅子の歯音かな

・ 故郷の山を動かす初日影

根道ヶ丘団地支部 古川ヨシエ

・ 初富獄令和の輝きひとさわなり

・ 初雀夢ふくらませ空を舞ふ

根道ヶ丘団地支部 跡部ふみえ

金沢・大沼地方のふるさと発掘

シリーズ7 森山・吉田神社と棟札—その3

江戸時代の棟札は、それ以前と比べて記載内容も様変わりし、大檀那などの表現は減少し、代わりに村役人や村人一人ひとりの名前が記されているものもある。さらに当時の出来事なども記載されているものもあり、村の記録として貴重なものとなっている。今回はその記載例からいくつか拾ってみた。

① 慶長17年(西暦1612年)、この時の造営費用は、村人が入用金として集めた京銭で賄った。またこの時投げ餅がまかれている。(京銭とは、京都など都に流通している貨幣ではなく、南京銭と言って質のよくない中国銭のことである。室町時代ごろから江戸初期にかけては中国で造られた貨幣が一般的に流通していた。) また、この棟札には文禄3年2月(西暦1594年)森山の宿祭りが行われている。祭りの具体的な内容は記載されていないのが残念である。

② 貞享2年(西暦1685年)、この時の普請は森山・大沼村の住人300人ほどで、今まで板葺きの屋根であった神社を新しく茅葺にし、八重桜を多数植えている。

③ 元禄16年(西暦1703年)、この時の工事は、森山・大沼の村人が、無病息災を祈って神社の石段を整備した。同時に手洗い用石器も作成しているが、それは見当たらない。今あるのは後世の物である。

石職人は、「信州中伊那郡福嶋村」出身の石工である。福嶋村と言えば、高遠城址公園コヒカンサクラの桜の名所として有名なところで、高遠藩の福嶋村のことである。

(文責 橋 松壽)



「生涯学習かねさわ」移動学習 浜離宮と北斎美術館を見学

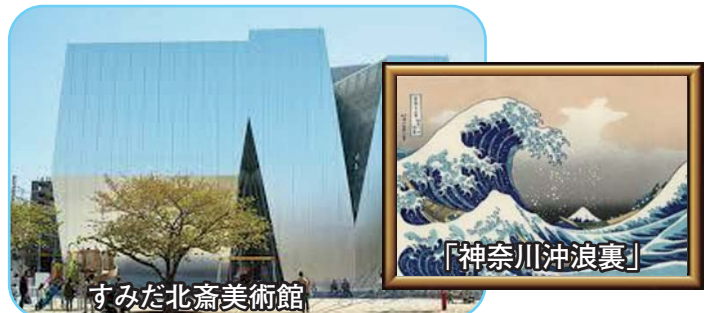
10月10日(木)、浜離宮と北斎美術館を参加者90人で見学しました。

まず浜離宮恩賜庭園を散策後、水上バスに乗船して海上からレインボーブリッジ、東京タワー、六本木ヒルズ、聖路加国際病院等の超高層ビルを確かめるも新ビルマンション群に、小さく見え隠れしていました。来年に東京オリンピックを控え、東京湾岸は超高層ビル地帯に大きく変貌し、新しい東京に生まれつつある様を見学できました。

おいしい軍鶏の昼食後、すみだ北斎美術館では、企画展「北斎没後170年記念茂木本家美術館の北斎名品展」を見学しました。【富嶽三十六景】【諸国名橋奇覧】等々、なかでも巨大な波間の遠景に、富士山を望む【神奈川冲浪裏】は素晴らしかったです。

最後に柴又帝釈天では、他では見る事の出来ない3尺からの檼の梁、欄干に彫られた彫刻は、日光東照宮ほどには煌びやかではないが、価値があるように見えました。

(ふるさと創生塾)



「スターウォッチング」

前年度実施したスターウォッチングは、あいにくの曇り空で星一つ見る事ができませんでした。そのためリベンジで11月16日(土)、金沢交流センターで午後5時30分から開催しました。

当日の天候は、夜になるにつれて空が雲におおわれ、星を観察するには難しい状況になって来ましたが、時々雲の切れ目から**土星**をかいま見ることができました。

今回も満天の星を見る事ができませんでした。改めて自然の難しさを、思い知らされました。

最後に、金沢女性会の皆さんによる、心温まるどん汁を頂いて終了しました。

出張いただいた(公)日立市民科学財団のスタッフの皆さん、協力していただいた金沢小PTA、金沢女性会の皆さん、たいへんお世話になりました。

(青少年育成部)



「大きな天体望遠鏡に」びっくり

金沢小3年生とのふれあい交流会 「昔の話」と「昔の遊び」を楽しむ

11月15日(金)、金沢小学校で地域の人たちと、3年生との交流会を行いました。

3年生の司会進行で、全員での校歌、楽器演奏で開幕しました。「昔の話」では、小さい頃の食べ物・遊びの話や、戦時中は食料をチケットで交換した配給制度の話は、3年生には理解できなかったようです。

「昔の遊び」では地域の参加者は、本気で汗を流したり、疲れてタイムアウトしたりしてました。

班ごとの給食は、自分、友達、将来のことなど会話が進みました。3年生には楽しい思い出を、たくさん作ってほしいです。

(ボランティアふれあい活動グループ)



いっしょに「羽根つき」をしました



「昔の話」をしてもらいました



給食がおいしかったです

あいさつ・声かけ運動 元気いっぱい「おはようございます」

今年も11月の茨城県の「あいさつ・声かけ運動強調月間」にあわせて、青少年育成部が中心となり、各専門部、金沢女性会、PTA、自警団の方々のご協力を得て、金沢小学校と台原中学校の校門に立ち、「あいさつ・声かけ運動」を実施しました。

一日の始まりは、あいさつから！！雨の日でも曇りの日でも寒い日でも「おはようございます」の元気な一言で、なにかステキな一日が始まるような気がしてきます。

強調月間にとらわれる事なく、普段から「あいさつ」することを、心がけていきたいと思いました。



元気に登校する金沢小学校児童の皆さん

「あいさつ」には「愛」があります。

(青少年育成部)



大きな声で挨拶する台原中学校生徒の皆さん

1月～3月の行事予定

- 仕事はじめ : 1月4日
- 賀詞交歓会 : 1月11日
- みんなで遊ぼう会 : 1月26日
- 生涯学習かねさわ-移動学習 : 2月21日
- 住民芸能祭 : 2月23日

皆様のご参加をお待ちしております